

研修・会議等報告書

平成30年7月2日

テーマ	戸田中央総合病院・戸田市薬剤師会薬薬連携会議		
日時	H30年6月19日(月) 19:00～	場所	戸田中央総合病院薬剤部
主催者	戸田中央総合病院・戸田市薬剤師会保険委員会	費用	
講師		出席者	戸田中央総合病院薬剤部鈴木薬局長、野口、伊藤(記)

内容	
スケジュール(プログラム等)	<ul style="list-style-type: none">・今後の薬薬連携の方法について・戸田中央総合病院研修会の内容について
概要	<p>・病院側としては退院後の患者の状態を把握したいが、情報がなかなか得られない。その為には地域での連携が重要。今後の戸田中央総合病院研修会も一方通行ではなく、顔の見える関係を築いていくためにも相談会形式での開催も考えていきたい。</p> <p>・入院、退院を病院と薬局でシームレスに繋いでいくために、退院時共同指導への参加は可能であるのか。戸田中央総合病院では医療福祉課にて退院・転院などの手続きを行っている。そちらに問い合わせてもらえることは可能。(ただし、現在は薬局を呼んでの共同指導は行っていないとのこと)</p> <p>・戸田市薬剤師会として要望があれば、無菌調剤の方法などの講習会も設定可能。どのように行うか、費用のことなど、決めなければならないこと多数あり。</p> <p>・戸田中央総合病院に相談できる体制があるか→専門家がいるので何か困ることがあればいつでも受けられる。ただこのことについても、顔の見える関係性が必要になってくるのではないか。</p> <p>・処方箋に検査値を記載することについては、現在、病院内でも調整中→記載する場合は戸田中央総合病院主催で講習会を行う予定。</p> <p>・今後は他の薬剤部担当者や保険薬局委員も集め、意見交換も必要ではないかと考える。(保険薬局委員への確認、参加してもらうことの意義を説明する必要あり)</p>
所感	<p>・少人数での会議を行ってきたが、今後はお互いに人数を増やし、意見を出し合う必要があるのではと感じた。相談するべきことも多く、決定しない課題もある。時間をかけて慎重に会議を重ねていく必要があることを強く感じた。</p>
添付書類	